

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート I

( 00047 )

施策	12	いきいきと住み続けることができる健康づくり
目標	04	「人生100年時代」を自分らしく健やかに生きることができるまち
施策担当課	健康推進課	関係課 保健サービス課 保健予防課 国保年金課

施策目標  
 区民や事業者などが協働・連携し、ICTなどの活用が進み、誰もが健康づくりに参加できる機会が保障されています。また、一人ひとりの生活習慣病対策が効果的に実施され、健康寿命が延ばされています。がん対策、糖尿病等の生活習慣病予防、認知症予防の取組により、高齢になっても自立して生活できています。生活習慣病に関する正しい知識の普及が進むとともに、早期発見、早期対応が行われています。

活動指標	成果指標
指標名(1) 各教室への参加延べ人数 算式・指標説明 保健センター健康増進教室に参加した延べ人数	指標名(1) 65歳健康寿命(男性) 算式・指標説明 65歳の方が要介護認定(要介護2以上)を受けるまでの期間の年齢を平均的に表したもの【社会】
指標名(2) 特定保健指導実利用者数 算式・指標説明	指標名(2) 65歳健康寿命(女性) 算式・指標説明 65歳の方が要介護認定(要介護2以上)を受けるまでの期間の年齢を平均的に表したもの【社会】
指標名(3) がん検診受診者数 算式・指標説明	指標名(3) 特定保健指導対象者割合の減少率 算式・指標説明 特定健診における特定保健指導対象者割合の減少率(平成20年度(2008年度)比)【社会】
指標名(4) 精神保健相談実施回数 算式・指標説明 精神科医による精神保健相談	指標名(4) がんの75歳未満年齢調整死亡率(男性) 算式・指標説明 年齢調整死亡率=人口規模や年齢構成が異なる地域の死亡数を基準人口で補正して算出【社会】
	指標名(5) がんの75歳未満年齢調整死亡率(女性) 算式・指標説明 年齢調整死亡率=人口規模や年齢構成が異なる地域の死亡数を基準人口で補正して算出【社会】
	指標名(6) ゲートキーパー養成者数(累計) 算式・指標説明 悩みや不安に寄り添えるよう、区のゲートキーパー養成講座を受講した区民・学校関係者・職員等の数【行政】

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績			
活動指標	活動指標(1)	1 人	699	1,000	727	1,000	868		
	活動指標(2)	2 人	365	600	280	600	122		
	活動指標(3)	3 人	125,452	159,850	126,066	160,600	125,615		
	活動指標(4)	4 回	162	160	160	160	163		
成果指標	成果指標(1)	5 歳	83.8	83.8	83.7	83.8	83.5	84.4歳	令和12年度
	成果指標(2)	6 歳	86.9	87.0	86.8	87.2	86.6	88.2歳	令和12年度
	成果指標(3)	7 %	29.8	25.0以上	30.5	25.0以上	27.7	25.0%以上	令和12年度
	成果指標(4)	8	73.3	77.1	72.9	75.9	73.6	67.9	令和12年度
	成果指標(5)	9	58.7	52.6	51.7	52.6	57.8	49.2	令和12年度
	成果指標(6)	10 人	2,009	2,150	2,263	2,400	2,389	3,350人	令和12年度
施策コスト	事業費	11 千円	2,044,285	2,485,042	2,071,669	2,807,640	2,219,261	特記事項	
	人件費	12 千円	587,694	584,460	584,486	615,756	675,722	活動指標(2)及び成果指標(3)の令和5年度実績は速報値です。	
	総事業費(11+12)	13 千円	2,631,979	3,069,502	2,656,155	3,423,396	2,894,983		
	国・都からの補助金等	14 千円	761,698	882,907	792,638	975,517	710,524		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15 %			0.9	11.5	9.0		
	人件費比率(12÷13)	16 %	22.3	19.0	22.0	18.0	23.3		

課題・分析	<p>「人生100年時代」を迎え、誰もが生涯にわたり、健やかで心豊かに暮らすことができる持続可能な社会を目指す中で、健康の重要性はますます高まっています。超高齢化社会を迎えて糖尿病等の生活習慣による有病者が増加していることから、生活習慣病の早期発見・予防の観点から、がん検診及び特定健康診査の受診率や特定保健指導の利用率向上に向け、更なる受診勧奨を推進する必要があります。また、健康寿命の延伸のため、身体や心の健康について、ライフステージに応じた健康づくりを、きめ細かく取り組む必要があります。このほか、「国の健康日本21（第三次）」及び「東京都健康推進プラン21（第三次）」を踏まえ、誰一人取り残さない健康づくりの展開と、より実効性の高い取組を推進するとともに、区民生活や社会環境の変化等に沿った健康づくりの充実を図り、病気になる前段階からの予防的な取組やICTを活用した利便性の高い取組などを講じていく必要があります。</p>
-------	---

施策の成果	<p>若い世代からの健康づくりや高齢者の介護予防を目的とした各種講座については、対面式に加え、ICTを活用してオンラインや動画配信形式で行い、区民が主体的に健康づくりに取り組む環境を整備しました。また、各保健センター等に、生活習慣の改善に向けた体験型の啓発拠点となるよう、健康スポットを設置しました。さらに、健康づくりリーダーや食育推進ボランティアを育成することにより、区民や関係団体等との協働による健康づくりを進め、健康寿命の延伸につなげています。健康な生活を維持するためには自ら健康状態を把握し、がんや生活習慣病の早期発見・早期治療及び生活改善が大切であることから、区民健診に加え、職場等で受診機会のない方を対象にがん検診を実施しました。特に、子宮頸がん検診については、個別勧奨の対象を拡大したことにより、受診者を14,316人（令和4年度比1,165人増）に増やすことができました。また、健診・検診データを活用して、特定保健指導、歯科疾患の重症化予防や糖尿病予防の普及啓発等を行い、区民の健康に対する意識の向上を図りました。</p> <p>ストレスを抱える方の早期発見・早期対応に向けて、新たに、126人のゲートキーパーを養成して自殺予防の取組を進めるとともに、心の健康づくりを目的として、精神科医等による精神保健相談や講演会を行い、心の病気を未然に防止する取組を推進しました。</p>
-------	--

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>サービスマグ</p> <p>国の「健康日本21（第三次）」及び「東京都健康推進プラン21（第三次）」を踏まえ、人生100年時代を迎え、社会が多様化している現在、誰一人取り残さない効果的な健康づくりを進めていくことが求められています。</p> <p>『人生100年時代』を自分らしく健やかに生きることができるよう、区民、地域団体、事業者などとの連携や協働による取組を進め、社会環境の変化を踏まえつつ、ライフステージに応じた健康づくりの事業を推進するとともに、ICTを活用して講習等への参加機会を増やし、誰もが健康づくりに参加できるような環境を整備します。今後は、国や都の計画に沿い、介護予防活動の推進だけでなく、特に女性や働き世代への健康支援を強化していきます。</p> <p>また、誰もが無理なく自然に健康的な行動をとれるよう、関連機関と協力しながら、地域で体を動かす場などの環境の整備を推進します。</p> <p>がん検診や区民健康診査の受診率、特定保健指導の利用率を向上させるための取組を推進していきます。</p> <p>加えて、社会環境や区民の生活意識の変化を踏まえた上で、心の健康を保つための啓発活動を推進し、相談支援体制を強化します。</p>
--------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 12】【施策名称 いきいきと住み続けることができる健康づくり】

金額の単位は千円

( 00047 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 305	衛生統計調査			1,118	2,306	3,424	現状維持
2 310	区民と進める健康づくりの推進			8,548	79,515	88,063	推進（拡充）
3 311	健康や栄養に関する指導・啓発			296	10,715	11,011	現状維持
4 312	がん検診			696,048	44,098	740,146	現状維持
5 313	区民健康診査			109,576	20,454	130,030	現状維持
6 314	成人歯科健康診査			51,011	8,350	59,361	現状維持
7 315	中高年者眼科検診			67,375	5,671	73,046	現状維持
8 316	生活習慣病予防対策			4,350	13,354	17,704	現状維持
9 317	精神保健・難病対策			16,214	276,048	292,262	現状維持
10 318	受動喫煙等防止対策の推進			2,226	5,212	7,438	現状維持
11 321	がん対策の推進			511	2,322	2,833	現状維持
12 322	健康づくり推進活動			8,108	21,961	30,069	現状維持
13 334	大気汚染被害対策			4,755	12,798	17,553	現状維持
14 338	保健所等施設の維持管理			290,575	21,408	311,983	現状維持
15 340	保健センターの維持管理			56,151	76,705	132,856	現状維持
16 563	国民健康保険保健事業			24,654	18,054	42,708	現状維持
17 564	特定健康診査・特定保健指導事業			409,163	13,044	422,207	現状維持
18 588	一般介護予防事業			60,907	33,784	94,691	推進（拡充）
19 607	後期高齢者健康診査			407,675	9,923	417,598	推進（拡充）
20	以下再掲事業分の評価表						
21 105	生涯スポーツ振興事業						
22 106	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団への助成						
23 107	スポーツ推進計画						
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				2,219,261	675,722	2,894,983	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート I

( 00048 )

施策	13	地域医療体制の充実
目標	04	「人生100年時代」を自分らしく健やかに生きることができるまち
施策担当課	健康推進課	関係課 在宅医療・生活支援センター 保健予防課等

施策目標  
 休日等の医療機関が在宅訪問診療に活用される体制が強化され、区民の救急医療体制に対する安心感が向上しています。また、在宅医療相談調整窓口の開設や、災害拠点病院等と連携した医療救護訓練の実施回数が増えています。さらに、かかりつけ医療機関がある区民の割合も向上しています。これらの取り組みにより、在宅医療体制が確保されています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	急病医療情報センターの利用件数	指標名(1)	救急医療体制に安心感を持つ区民の割合
算式・指標説明	杉並区急病医療情報センターの入電件数	算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(2)	災害拠点病院等と連携した医療救護訓練の実施回数	指標名(2)	在宅医療相談調整窓口の相談件数
算式・指標説明		算式・指標説明	【行政】
指標名(3)	在宅医療相談調整窓口の開設日数	指標名(3)	かかりつけ医療機関がある区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(4)	移行期医療について区民向けに啓発する回数	指標名(4)	
算式・指標説明	講演会や調査等で移行期医療について取り上げた回数	算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績		
活動指標	活動指標(1)	1 件	5,549	12,000	5,839	12,000	/	/
	活動指標(2)	2 回	0	3	3	3		
	活動指標(3)	3 日	242	243	243	243		
	活動指標(4)	4 回	0	1	1	1		
成果指標	成果指標(1)	5 %	69.6	73.0	67.5	74.0	80.0%	令和12年度
	成果指標(2)	6 件	389	500	344	500	700件	令和12年度
	成果指標(3)	7 %	68.8	61.0	61.3	62.0	65.0%	令和12年度
	成果指標(4)	8						
	成果指標(5)	9						
	成果指標(6)	10						
施策コスト	事業費	11 千円	12,154,665	12,633,989	11,267,123	5,076,466	4,657,723	特記事項 総事業費の減は、新型コロナウイルス感染症に関する経費(予防接種含む)の実績減によるものです。
	人件費	12 千円	811,906	684,698	836,278	561,890	576,612	
	総事業費 (11+12)	13 千円	12,966,571	13,318,687	12,103,401	5,638,356	5,234,335	
	国・都からの補助金等	14 千円	11,792,661	9,299,458	9,255,967	2,514,398	2,813,541	
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %	/	/	6.7	57.7	56.8	
	人件費比率 (12÷13)	16 %	6.3	5.1	6.9	10.0	11.0	

<p>課題・分析</p>	<p>急病診療体制について、急な病気やケガをした際、区民が安心して医療を受けられるよう、引き続き小児急病診療を含めた休日等夜間急病診療事業等を実施し、区民への周知を効果的に、必要が      小児急病診療を含めた休日等夜間急病診療事業等を実施し、区民への周知を効果的に、必要が      等を実施し、在宅療養者が安心して医療を受けられるよう、在宅医療と介護の連携を強化していく必要      があり、在宅療養者が安心して医療を受けられるよう、在宅医療と介護の連携を強化していく必要      がある。加えて、医療の進歩に伴い医療的ケア児者が増加しており、在宅訪問診療所への移行に      向けた障害者の地域医療体制の整備が求められています。感染症対策については、新型コロナウイルス      感染症対応で課題となった、保健所体制の強化や医療提供体制の確保など医療機関との更なる連携      強化を図るとともに、区民への予防知識の啓発活動が重要となります。</p>
<p>施策の成果</p>	<p>初期救急医療体制を確保するため、小児急病診療を含む休日等夜間急病診療事業等を実施し、区民      の救急医療体制に対する安心感の醸成につなげました。また、災害時に開設する緊急医療救護所が円      滑に運営できるよう、医療救護訓練を3病院で実施するとともに、災害時透析医療救護体制を整備し      ました。      医療・介護の関係者による在宅医療地域ケア会議を15回、在宅医療に携わる看護師やケアマネジャ      ー等を対象とした在宅医療推進多職種研修を4回開催したほか、杉並区医師会の多職種連携ICTシ      ステムに係る運用経費を補助するなど、在宅医療と介護の連携強化に向けた取組を進めました。      小児医療から成人科へ移行する障害者医療について、在宅療養の体制整備を図るため、当事者の保      護者向けに区の取組を説明したほか、区と医師会と共催で小児科医や在宅訪問診療医、訪問看護ステ      ーション等を対象とした研修を実施しました。      感染症対策として検査用備品を購入し検査体制の拡充を進めたほか、新型インフルエンザ対策関係      医療機関等連絡会を開催し医療関係機関との連携を強化しました。また、新型コロナウイルス感染症      対策として、高齢者施設の職員向けに予防対策用の研修動画を作成し普及啓発を行ったほか、今後の      防疫体制強化のため、基本的方向性と取組を示した杉並区感染症予防計画を策定しました。</p>
<p>改善・見直しの方向      中長期</p>	<p>今後の施策の方向性      拡充</p> <p>今後の進め方      初期救急医療体制については、医師の働き方改革等により、特に不足する傾向がある小児急病診療      への支援を検討していきます。また、より実効性のある災害時医療体制を構築するため、緊急医療救      護訓練を強化するとともに、医療救護が必要な災害時要配慮者等の支援体制や、被災者の健康情報の      共有やDMATなど外部関係者との情報共有等、新たな災害保健医療体制の構築を図り、災害発生時      における医療体制の更なる充実を目指します。      在宅療養者が安心して医療を受けられるよう、引き続き在宅医療相談調整窓口を運営するほか、      在宅医療地域ケア会議の開催や多職種連携ICTシステムへの支援等を通して在宅医療と介護の連携      強化を図っていきます。      医療的ケア児者や重症心身障害児者が地域の医療機関に移行できるよう、在宅療養の促進を図る取      組や、かかりつけ医が対応しやすい体制整備を進める必要があります。      感染症対策については、新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえ、今後も起こり得る新興・再興      感染症に適切に対処するため、「杉並区感染症予防計画」に基づき、保健所職員の体制整備、検査の      実施体制等の強化を推進するとともに、区内医療機関との更なる連携強化を図ります。</p>

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 13】【施策名称 地域医療体制の充実】

金額の単位は千円

( 00048 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 214	在宅医療・生活支援センターの維持管理			5,514	1,904	7,418	現状維持
2 306	救命救急体制の充実			34,688	13,916	48,604	現状維持
3 307	急病診療事業の運営			204,580	7,542	212,122	推進（拡充）
4 308	災害時医療体制の充実			19,994	10,722	30,716	推進（拡充）
5 309	歯科保健医療センター事業			65,237	2,306	67,543	現状維持
6 319	各種衛生検査			26,448	38,423	64,871	現状維持
7 320	在宅医療体制の充実			13,886	16,898	30,784	推進（拡充）
8 335	予防接種			3,886,135	254,564	4,140,699	現状維持
9 336	感染症予防・発生時対策			377,430	191,117	568,547	現状維持
10 337	新型インフルエンザ等対策			277	5,860	6,137	現状維持
11 339	生活衛生課分室の維持管理			16,602	13,116	29,718	現状維持
12 592	在宅医療・介護連携推進			6,932	20,244	27,176	推進（拡充）
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				4,657,723	576,612	5,234,335	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--